

不便な生活に疲労色濃く

[illegible]

避難所の外では子どもが

高田高校生の助けに感謝
避難時に手厚い世話

[illegible]

「同施設は、種にあたる職員の不慮も許されて、被災した職員もおり、避難生活で最大の多岐勤務態勢は想像だきのスタッフが昼夜間断なく働き回っている状態、胡坐も組むにはまだ、」



「今、今後の進め方について、被災したついでに、」

トイレ、衣類に困る

手製おもちゃで遊ぶ子も
陸前高田

陸前高田市高田町の減少しか、先進生活の「もと」に、先見識をり。食料はバヤオなてき、ヨルトなど、市からの配や救物。

奇聞(東洋新聞一週)

別離婦人本々、ない話に、人々の不

[illegible]

大船越市役所へ集まった救援物資。箱詰めされた食料や日用品、毛布や寝具などが積み上げられており、救援物資の山が広がっている。

まな、各組単位で能く
汲み出す「ティップ」
波をかつた町の薬
店が品出し終るまで
刺の缶を、残さない
水で「つぎ」洗う。人
手不足の中で職人は
懸命の介護を続ける

[illegible][illegible]

[illegible]

だ！終。いずれもタ
ンクローリ！持ち
入らせていて、
「フアリ！本朝
の「寶物」のメが
も、独り！して仕
入れ、時間限定で
立根の「マリカ
ヤ」は10時から盛
業期間、衣類の計
販売予定。
金融機関
「VAわちなのの
営業時間は前日
午後時、曜日市

川の名支店が営業
人によって10万の程度
に上る。ヤ・船券のター
同市立板根のマイ
内、その他1人、総数
10万までとせし、食
から西尾で営業(午前
8時、午後6時)の
1時、食費3点以
に酒席を提供した
同店では、多のた
に酒席を提供した

銀貨と両替ができない
にも小銭を揃えても
うは」と協力を請ひ
て、

主筆大船出でても
る

10時開店、お一人
様10品まで、10分間
が店のルール。町
内の男性(80)は食
料と女性(60)は買

[illegible][illegible]

から列
の **に**
 大 船 渡
 食品、日用品を店
 舗裏の安倉里公園側
 に搬出した。
 この日は、バチヤ



の店頭で並んだ食料を買い求め、
船渡市盛町で

ていました。

に来ました。被災者を
支えるためにわれわれ
も協力したい」と話し

▽陸前高田市：市内 金成町へ水船水動、 「水船」を引く。 ▽船通し：浄化セ ンターは機停止。漁	道閉鎖。
公共交通 ▽ＪＲ大船渡線三 陸駅（乗客）に不 理。乗客が乗る。	り。 ▽県立大船渡病院 災害救急医療体制 の拡充を受け付は 午前８時30分から
▽10日大船渡町	9時午後8時30分 ▽盛岡市診療所旧 花巻線終点陸場で診 療 ▽セルフスタ下 は、ガリノと美 な結句制作して が、在庫が乏しく

10品を販売、大船
 栗町のローソン本井茂
 では人がおぼろけさ
 まさ。人がしづみ置
 終わりの次、人の大
 同市監町のジョヒ
 果物、飲料水、レ
 業、田圃裏の野菜や
 年午後5時までの賞
 同氏は午前10時分
 並んで

カンパ果物どもへ、米袋が300袋と多く、入荷1人袋制限で販売したが、早割に完売した。



スーパード
市民ニ大

4

(1) (昭和31年2月4日第3種郵便物認可第561号)

東 海 新 報 第15989号 平成23年(2011年)3月17日(木曜日) 日 刊(月曜日休刊)

乗り越える 人員不足

東日本大震災

手を携えて本部運営 避難者対応、燃料など難題山積



東日本大震災で被災地を駆け巡るボランティア、支援者、行政関係者など、避難者への対応、燃料、食料、物資の確保など、山積する課題に直面している。正職員は限られており、ボランティアの協力が必要不可欠。全員の力を結集して乗り越える必要がある。



「復興に全力尽くす」 達増知事が避難所で激励

達増知事 陸前高田

達増知事は16日、陸前高田市内の避難所を訪れ、被災者やボランティアに激励の言葉を述べた。被災者には「復興に全力尽くす」と語り、ボランティアには「被災者のために頑張ってください」と激励した。また、避難所の運営状況を確認し、必要に応じて支援を約束した。

民間施設を募集 被災者一時受け入れ

被災者の一時受け入れを目的として、民間施設を募集している。被災者の生活支援の一環として、民間施設を活用し、被災者の生活を支える。募集している施設は、ホテル、旅館、民家など。被災者の生活支援の一環として、民間施設を活用し、被災者の生活を支える。

行方不明者1969人 陸前高田市内で避難者数増加

陸前高田市内で避難者数が増加している。行方不明者は1969人に達している。被災者の生活支援の一環として、民間施設を活用し、被災者の生活を支える。被災者の生活支援の一環として、民間施設を活用し、被災者の生活を支える。

大船渡市 11時までに避難者数増加

大船渡市内で避難者数が増加している。11時までに避難者数が増加している。被災者の生活支援の一環として、民間施設を活用し、被災者の生活を支える。被災者の生活支援の一環として、民間施設を活用し、被災者の生活を支える。

組織の枠を超えて防災関係者が集結する大船渡市本部一巡り

大船渡市本部一巡り。組織の枠を超えて防災関係者が集結する。被災者の生活支援の一環として、民間施設を活用し、被災者の生活を支える。被災者の生活支援の一環として、民間施設を活用し、被災者の生活を支える。



組織の枠を超えて防災関係者が集結する大船渡市本部一巡り



東海新報社
〒922-0033 石川県金沢市本町1-1-1
電話 0182-271-0000
FAX 0182-271-0004
新報口 02300-188
©東海新報社
東海新報Web
http://www.tokai-shimbun.com/

きょうの紙面
安否確認と被災者支援の両面から被災者の生活を支える。被災者の生活支援の一環として、民間施設を活用し、被災者の生活を支える。被災者の生活支援の一環として、民間施設を活用し、被災者の生活を支える。

安否確認・伝言メモ
被災者の安否確認と伝言メモの取組。被災者の生活支援の一環として、民間施設を活用し、被災者の生活を支える。被災者の生活支援の一環として、民間施設を活用し、被災者の生活を支える。

被災者の生活支援
被災者の生活支援の一環として、民間施設を活用し、被災者の生活を支える。被災者の生活支援の一環として、民間施設を活用し、被災者の生活を支える。被災者の生活支援の一環として、民間施設を活用し、被災者の生活を支える。

